

市民意見収集の取り組み状況報告

スケジュール

5/8
第1回審議会



8/5
第2回審議会



10/28
第3回審議会

方向性をみんなで考える！

構想に込められた市民の想いを実現するための方向性

次期「基本計画」たたき台

まちの誇り
を育む

方向性① 「海と山に囲まれたみなとまち」を活かし

世界と繋がる2つの港「新たな時代の国際都市」へ

方向性② 「多彩な表情をみせるまち」を活かし

個性豊かで多様な地域の融合

「日常と非日常が交わり続ける都市」へ

方向性③ 「人間らしいあたたかみのあるまち」を活かし

ともに乗り越え育んだ絆

「いつまでも幸せを感じ、分かち合える都市」へ

次代に紡ぐ

基本姿勢 未来を見据えた都市の持続可能性を最重視

40

方向性を踏まえて

目指すべき都市像を考える！

目指すべき2035年の都市像

次期「基本計画」たたき台

自然も都会も、歴史も未来も、仕事も余暇も、安らぎも挑戦も・・・
～すべての望みに手が届くまち・神戸～

神戸空港や神戸港は、世界とつながる玄関口。そこには、絶えず人とモノが集まり、多様な文化と活気が行き交う。

都心には、おしゃれで心地よい雰囲気と、温かなもてなしの心が広がる。周辺には便利で快適な交通網が整い、新たな人々が次々と訪れ、活発な交流が生まれることで、まちの魅力はさらに増していく。

郊外へ足を伸ばせば、魅力的な駅を中心に、それぞれの理想のライフスタイルが形となり、ゆとりと上質なくらしが広がる。

山から望めば、先人から受け継いだ自然豊かな農村や里山、古くからの景勝地が悠然と広がり、夜には世界に誇れる美しい夜景が街を幻想的に彩る。海に向かえば、港町の歴史と文化を感じながら、ジャズの音色に身をゆだね、贅沢な時間に包まれる。

ビジネスシーンでは、最先端のアイデアと熱意が交差し、新たな価値が次々と芽吹き、未来を切り拓く力がみなぎる。

街のいたるところで、異なる世代や多様な人々が集い、支え合い、こどもの笑顔と人の温もりがまちに安らぎをもたらす。

人々の暮らしは、たくましく築かれたまちの礎によって守られ、それぞれの環境を思いやる行動が、次世代の安心を生み出す。

そして、まちの誇りが、人々に根付く神戸を愛する心によって育まれ、次代に紡がれていく。

44

取り組みの実績

形式	対象	回数	人数
フォーラム	市民（一般公募）	1	201
	神戸大学、兵庫高校	2	430
ワークショップ等	審議会委員のご所属団体等 （審議会委員実施分含）	21 (8)	459 (172)
	学校等 （兵庫高校、御影高校、関西学院大学、 神戸学院大学、兵庫県立大学 等	11	815
	地域団体等（出前講座含）	7	134
	その他関係団体	3	153
	庁内各局室区 （各区地域協働課、こども家庭局、 経済観光局、行財政局、消防局 等	8	148

計 53回 2,340人

ワークショップ等の様子



ワークショップ等の様子



神戸大学



出前講座



御影高校



職員オープンミーティング



兵庫県立大学



連合神戸地域協議会

市民フォーラム

もっと話そう「2035年の神戸」のこと ～「神戸らしさ」と「ありたい姿」～

令和7年7月12日（土）10:00～12:00 場所：神戸ポートオアシス

201名参加



学生フォーラム

神戸大学生と市長の意見交換フォーラム

令和7年7月4日（金）10:30～12:10 場所：神戸大学

150名参加



マスタープランアンバサダー (Masterplan Ambassador of Kobe)

マスタープランアンバサダー (MAK) とは

審議会委員ご自身や、委員が推薦する方に
ワークショップを主催していただく取り組み

開催実績 (～8/4)

日程	主催	対象
6月10日	神戸市	MAKにご賛同いただいた委員と被推薦者の皆さま
6月23日	稲垣委員	兵庫県中小企業診断士協会 理事会
7月13日	佳山委員	主に子育て世代の方
7月16日	佐合委員	サスティナブル都市研究会
7月16日	岩田委員	学生や主婦、商店主、経営者など
7月18日	佳山委員	属性問わず
7月21日	中野委員	在住外国人
7月22日	山下委員	神戸好きクリエイター
7月22日	石川委員	甲南大学 学生

マスタープランアンバサダー (MAK) 一覧

	審議会委員	被推薦者
1	石川 路子 委員	
2		松下 麻理 一般社団法人 ハイム 代表理事
3	伊藤 絵実里 委員	
4	稲垣 賢一 委員	
5	岩田 かなみ 委員	
6	佳山 奈央 委員	
7	佐合 純 委員	
8		小笠原 舞 合同会社こどもみらい探究社 共同代表
9	中野 みゆき 委員	
10	山下 裕子 委員	

50音順 敬称略

マスタープランアンバサダー (Masterplan Ambassador of Kobe)



石川委員



稲垣委員



岩田委員



佳山委員



佐合委員



中野委員



山下委員

収集した意見の活用方法（ワークショップ）

①ワークシートの取り込み

ワークシート(2) 選択した神戸らしさ (① ・ ② ・ ③) 配布資料
共感度: 90 点 (おおよね共感したら100を記入) (B 班)

最も共感した箇所・理由	もっとワクワクするために必要なキーワード
初野村の売炭	日常の暮らし
文化、イラスト	最高のワレ
日常の暮らし	文化、イラスト
神戸らしい	文化、イラスト
初野村の売炭	初野村の売炭

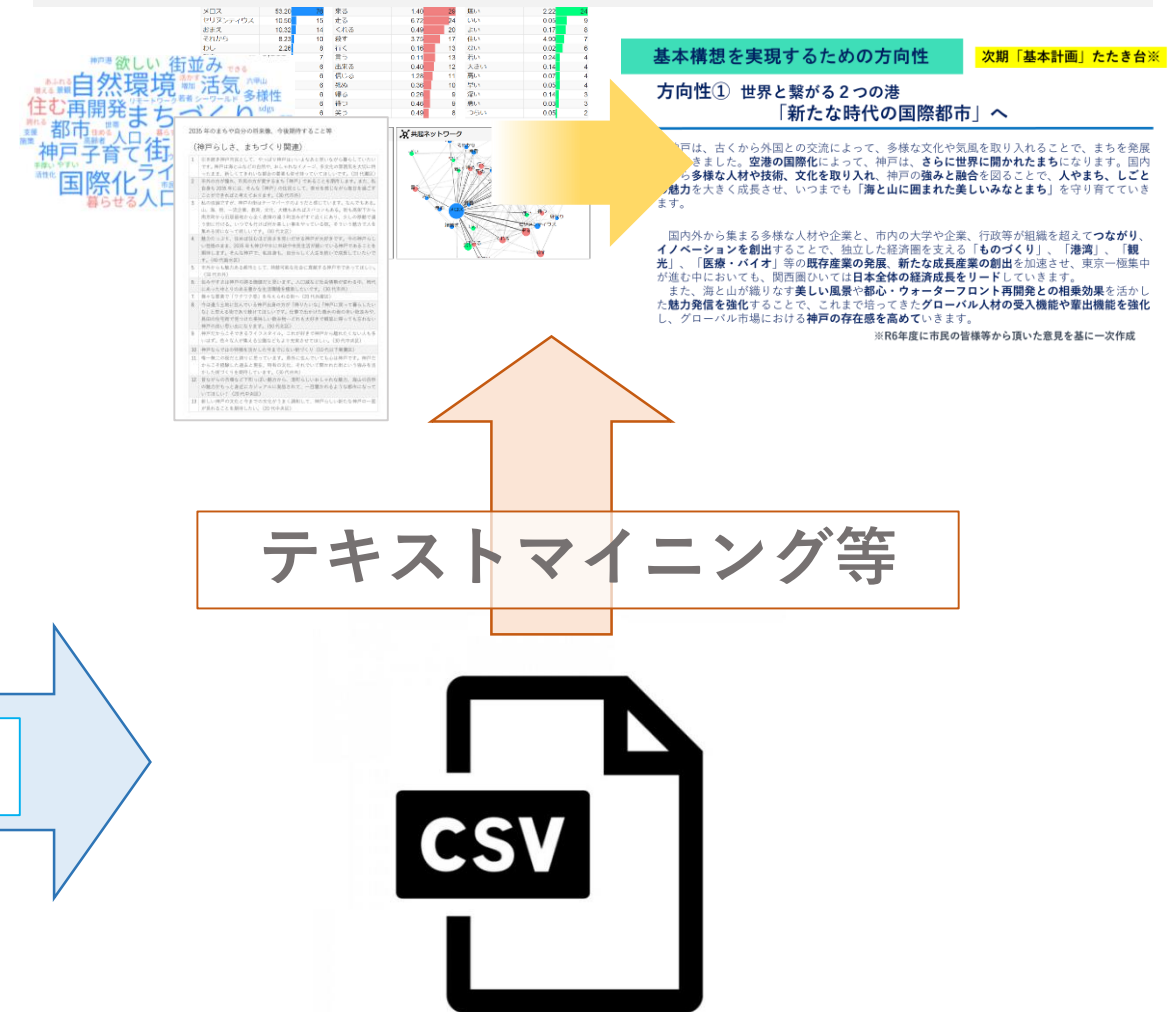
抽出プログラム

共感度: 90 点

個性豊かな神戸
日常の暮らし
買い物の楽しさ
最高のワレ

②共感度部分、付箋単位で個別に画像データ化

④分析し、たたき台に反映



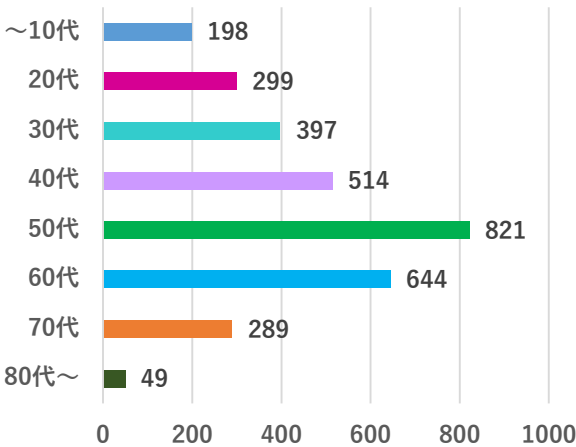
③キーワードや意見等をテキストデータ化

WEBアンケート

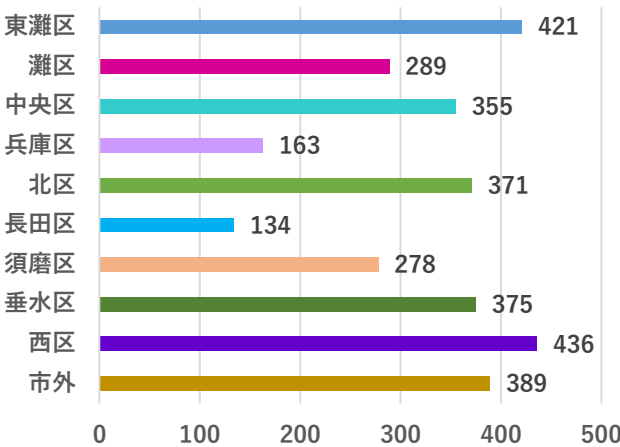
回答集計

3,211人（意見件数：7,636件）

年齢



居住地



全体

とても共感した	1778	23.3%	81.0%
共感した	4404	57.7%	
あまり共感しない	1215	15.9%	19.0%
共感しない	239	3.1%	

あなたが描く2035年の神戸を教えてください①

このフォームを送信すると、名前やメールアドレスなどの詳細情報が自動的に収集されることはありません。ただし、お客様ご自身で入力する必要があります。
* 必須

方向性① 世界と繋がる2つの港「新たな時代の国際都市」へ

この動画は、前半に神戸の歴史や現在の取り組みについて、後半に未来に向けた取り組みの「たたき台」が描かれています。「たたき台」に関して、みなさんのご意見をお寄せください。



1

動画の後半（01:35～）の未来に向けた取り組み(たたき台)に、どれくらい共感できましたか？ *

- ☐ とても共感した
- ☐ 共感した
- ☐ あまり共感しない
- ☐ 共感しない

収集した意見のたたき台への反映方法

平均共感度

方向性	ワークショップ	アンケート
①	80.09ポイント	77.6%
②	113.78ポイント	82.9%
③	98.85ポイント	82.9%

共感した言葉

ワークショップ、アンケートの意見のうち、頻出上位※のものを選択
⇒重要な文言として保持し、**変更を加えない**

※出現頻度上位100位までを抽出して母体とし、発現回数ランク偏差値50以上のものを選定

もっとワクワクする神戸の未来に必要な言葉

ワークショップで頂いた意見は全て確認し、たたき台になかった視点を抽出⇒**反映**
(既存のたたき台(他の方向性含)で表現できている文言等は未反映)

アンケートで上位の頻出単語群を中心に原文を確認し、たたき台になかった視点、表現を抽出⇒**適宜反映**

方向性① 世界と繋がる2つの港 「新たな時代の国際都市」へ

神戸は、古くから外国との交流によって、多様な文化や気風を取り入れることで、まちを発展させてきました。空港の国際化によって、神戸は、さらに世界に開かれたまちになります。国内外から多様な人材や技術、文化を取り入れ、神戸の強みと融合を図ることで、人やまち、しごとの魅力を大きく成長させ、いつまでも「海と山に囲まれた美しいみなとまち」を守り育てていきます。

国内外から集まる多様な人材や企業と、市内の大学や企業、行政等が組織を超えてつながり、イノベーションを創出することで、独立した経済圏を支える「ものづくり」、「港湾」、「観光」、「医療・バイオ」等の既存産業の発展、新たな成長産業の創出を加速させ、東京一極集中が進む中においても、関西圏ひいては日本全体の経済成長をリードしていきます。

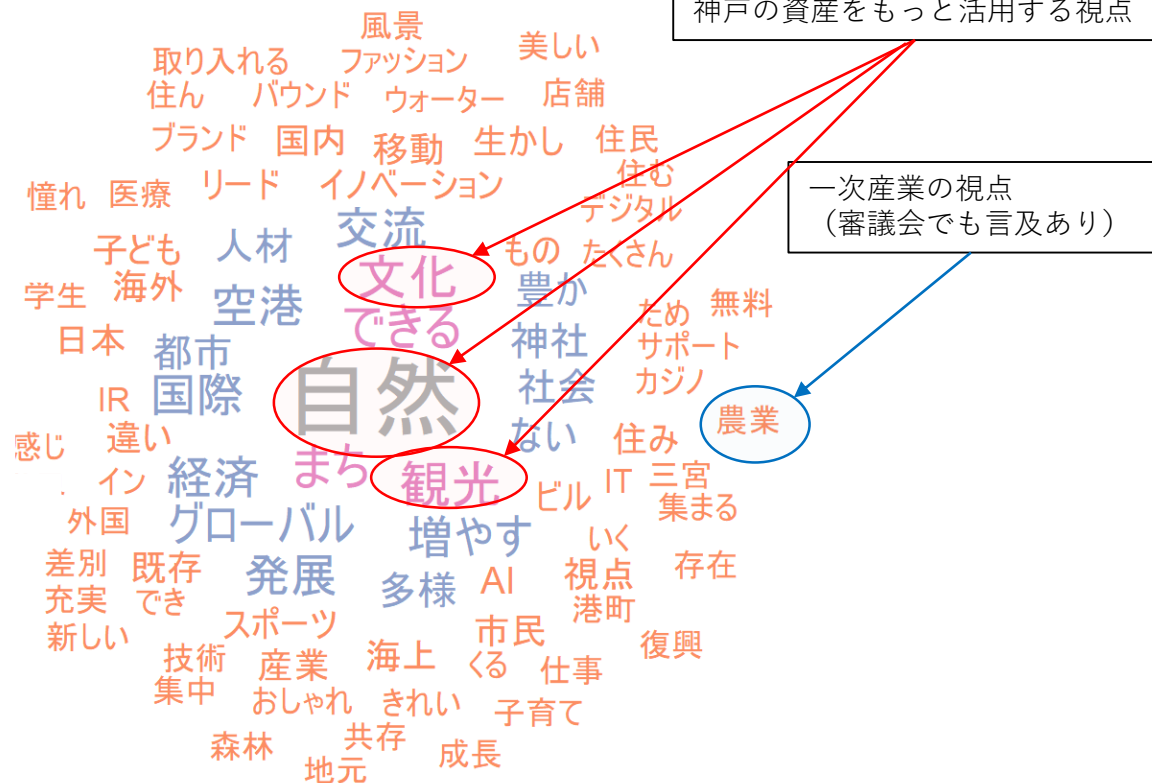
また、海と山が織りなす美しい風景や都心・ウォーターフロント再開発との相乗効果を活かした魅力発信を強化することで、これまで培ってきたグローバル人材の受入機能や輩出機能を強化し、グローバル市場における神戸の存在感を高めていきます。

方向性① 世界と繋がる2つの港「新たな時代の国際都市」へ

もっとワクワクする神戸の未来に必要な言葉等

ワークショップ

意見数 = 207



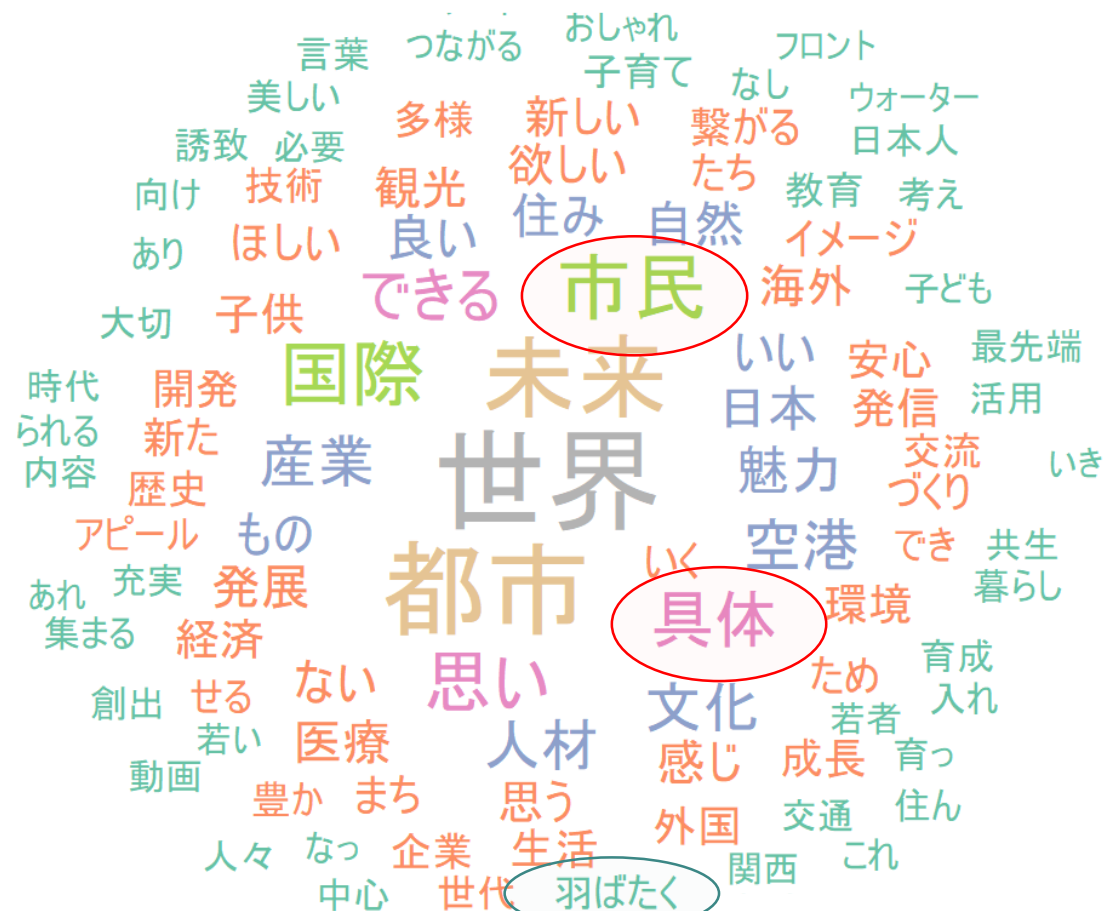
市民目線でワクワクするもの（が必要）
神戸市民にとってのうまみが感じられない
神戸市民が地域で働き消費する姿

日常的に交流、文化交流
海外との交流がもっと身近に感じられるように
学生のうちに国際交流、その機会増やす

市民にとっての
自分事感が不足

アンケート

意見数 = 1,733



神戸との縁を胸に羽ばたいていく視点

世界と繋がる2つの港

「新たな時代の国際都市」へ

市民の視点①	：多文化との交流
グローバル人材育成	：（人材を）育み
ただ羽ばたくだけではない	：神戸への想いを胸に（世界に羽ばたいていく）
産業追加	：農水産、食
都心以外の観光資産	：豊かな自然・文化との調和
市民の視点②	：市民の暮らしを豊かに

神戸は、古くから外国との交流によって、多様な文化や気風を取り入れながら、まちを発展させてきました。空港の国際化により、神戸は国内外とのつながりがより一層強化されます。多様な人材・技術・文化を取り入れ、神戸の強みと融合させることで、人・まち・しごとの魅力を高め、これからも「海と山に囲まれた美しいみなとまち」を守り育てながら、世界に開かれたまちとして、持続的な発展を目指します。

多様な文化や人との交流を促進し、グローバルに活躍する人材を育み、受け入れ、そして神戸への想いを胸に世界へ羽ばたいていく流れを加速させていきます。

また、海と山が織りなす美しい風景や豊かな自然・文化との調和などの魅力に加え、都心・ウォーターフロント再開発による相乗効果を活かしながら、国内外へ神戸の魅力発信を強化していきます。

さらに、国内外から集まる多様な人材や企業と、市内の大学や企業、行政等が組織を超えてつながり、イノベーションを創出することで、独立した経済圏を支えるものづくり、港湾、農水産、食、観光、医療・バイオ等の既存産業の発展、新たな成長産業の創出を加速させ、東京一極集中が進む中においても、関西圏ひいては日本全体の経済成長をリードしていきます。

こうした機能強化により、神戸の国際的な存在感を高め、新たな時代の国際都市として、市民の暮らしをより豊かにしていきます。

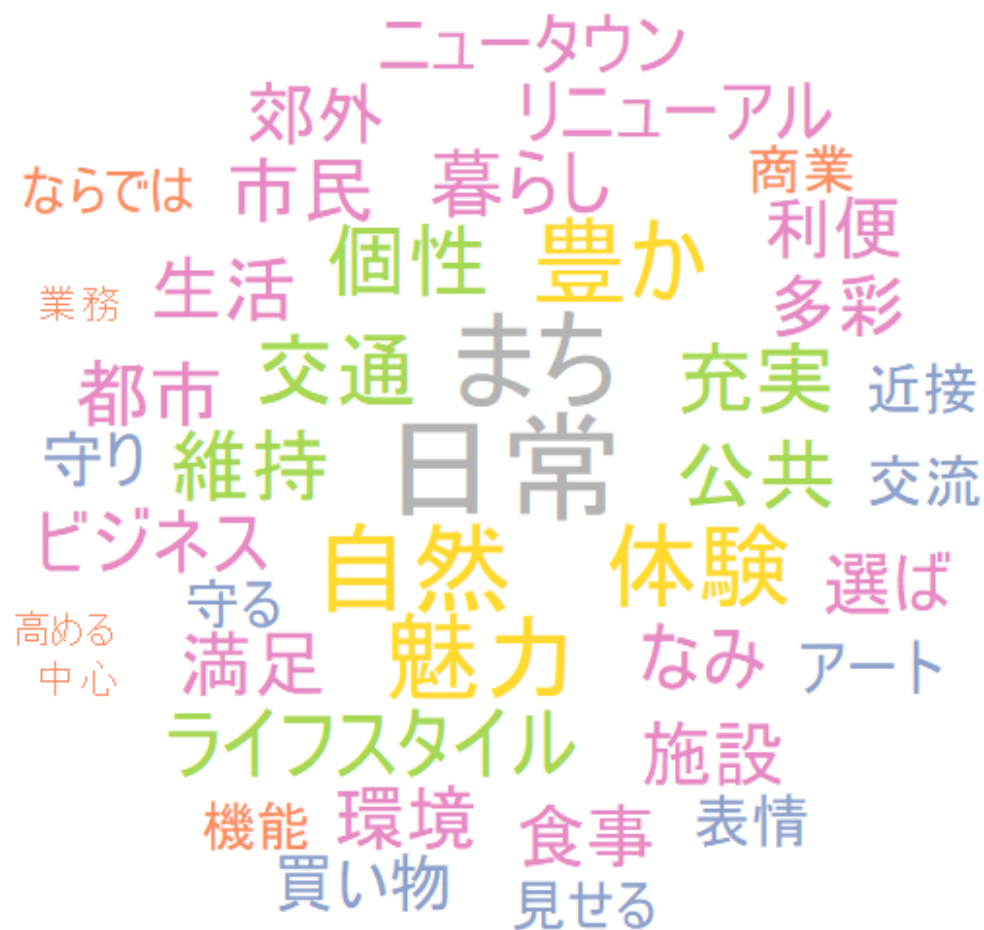
方向性② 個性豊かで多様な地域の融合 「日常と非日常が交わり続ける都市」へ

神戸の地理的特性や歴史の中で形作られた個性豊かなまちなみや、豊かな自然は、神戸ならではの魅力です。今後、全国的に人口減少が進む中でも、先人たちがこれまでの歴史の中で築いてきた貴重な財産を最大限に活かし、磨いていくことで、将来世代が充実したライフスタイルを送れるよう、いつまでも「多彩な表情を見せるまち」を守り育てていきます。

三宮など都心の中心部では居住機能を一定抑制しながら、商業・業務機能を集め、国内外から多くの人が集まり、買い物やアート、食事など非日常の体験や、魅力的なビジネス環境を提供する場を目指していきます。

また、既成市街地やニュータウンでは、まちの顔である駅を中心に、生活利便施設のリニューアルや、職住近接の取り組みなどにより、暮らしの質を高めます。さらに、六甲山等の森林や、農村・里山地域の豊かな自然を守りながら、郊外とニュータウンの交流を進め、郊外のライフスタイルをより魅力的なものにするとともに、多彩なまちなみをつなぐ公共交通網を維持することで、市民の満足度を高め、ひいては内外の人や社会から選ばれる都市を目指します。

意見数 = 798



意見数 = 1,608



アンケート
独自ワード

方向性② 個性豊かで多様な地域の融合「日常と非日常が交わり続ける都市」へ

ワークシヨップ^o

意見数 = 487

もっとワクワクする神戸の未来に必要な言葉等

アンケート

意見数 = 1,266

(全アンケート共通)
住み続けたいまち、都市
住みやすい

自然（海）の視点
（山だけではない）



下町の視点

- ・非日常感がもっとほしい（三宮だけでなく郊外の文化も）美術館、博物館、買い物、アート、食事、ライブ、自然、アクティビティ、だんじり
- ・非日常の体験に里山や森林などの自然体験を追加
- ・神戸のどこでも非日常
- ・**非日常(非日常の捉え方は人によってちがう?)**



個性豊かで多様な地域の融合

「日常と非日常が交わり続ける都市」へ

娯楽、エンタメ、アミューズメント等（既成市街地での）下町の視点	：五感を刺激する
非日常の捉え方は人によってちがう	：商店街などに息づく下町文化
公共交通の発展（維持以上）	：それぞれの「日常」と「非日常」が交わる
住み続けたい（アンケートより）	：公共交通網の維持・充実
	：いつまでも住み続けたいまち

神戸の地理的特性や歴史の中で形作られた個性豊かなまちなみや、豊かな自然は、神戸ならではの魅力です。今後、全国的に人口減少が進む中でも、先人たちがこれまでの歴史の中で築いてきた貴重な財産を最大限に活かし、磨いていくことで、将来世代が充実したライフスタイルを送ることができるよう、これからも「多彩な表情を見せるまち」を守り育てていきます。

都心部、特に三宮では居住機能を一定程度抑制しながら、商業施設や業務機能を集積させていきます。国内外から多くの人を訪れ、買い物やアート、食事など五感を刺激する体験ができる場を創出します。また、魅力的なビジネス環境の整備も進めていきます。

既成市街地やニュータウンでは、まちの顔である駅を中心に、生活利便施設のリニューアルや、職住近接の取り組みを進めます。さらに、商店街などに息づく下町文化を活かし、まちの魅力と暮らしの質を高めていきます。

また、海や山、農村・里山地域など、神戸が誇る豊かな自然を守りながら、郊外とニュータウンの交流などを促進し、多様なライフスタイルをより魅力的にしていきます。

そして、こうした多彩なまちなみをつなぐ公共交通網を維持・充実させ、それぞれの日常と非日常が交わる都市空間を実現することで、市民の満足度を高め、いつまでも住み続けたいと思えるまちへ、そして、国内外から愛され選ばれる都市を目指します。

方向性③ とともに乗り越え育んだ絆 「いつまでも幸せを感じ、分かち合える都市」へ

これまでの歴史によって培われた進取の気風や、ともに災害を乗り越えてきた絆は、神戸のまちと人に受け継がれてきました。今後、先行きが不透明な変化の激しい時代においても、誰もが寄り添って助け合い、そして、新たな挑戦を続けていくことで、いつまでも「人間らしいあたたかみのあるまち」を守り育てていきます。

神戸の未来を担う子どもたちをはじめ、性別、年齢、障害の有無、民族、国籍に関わらず多様な主体や団体が、地域の中でつながり、支え合いながら、誰もが安心して、それぞれの夢に向かって自由に挑戦できるまちを目指していきます。

また、子育て・教育環境の充実や、健康・福祉の増進、安全なすまい・住環境の提供などにより、誰もが安心して暮らせる環境をつくるとともに、新たなテクノロジーや技術を積極的に取り入れながら、次代をリードする防災力の強化や地球環境に貢献する質の高いくらしを実現させます。さらに、それらの取り組みを世界に発信することで、震災で頂いた多くの支援に、いつまでも感謝の気持ちを忘れることなく、内外に貢献していくまちを目指します。

共感した言葉等

意見数 = 1,684

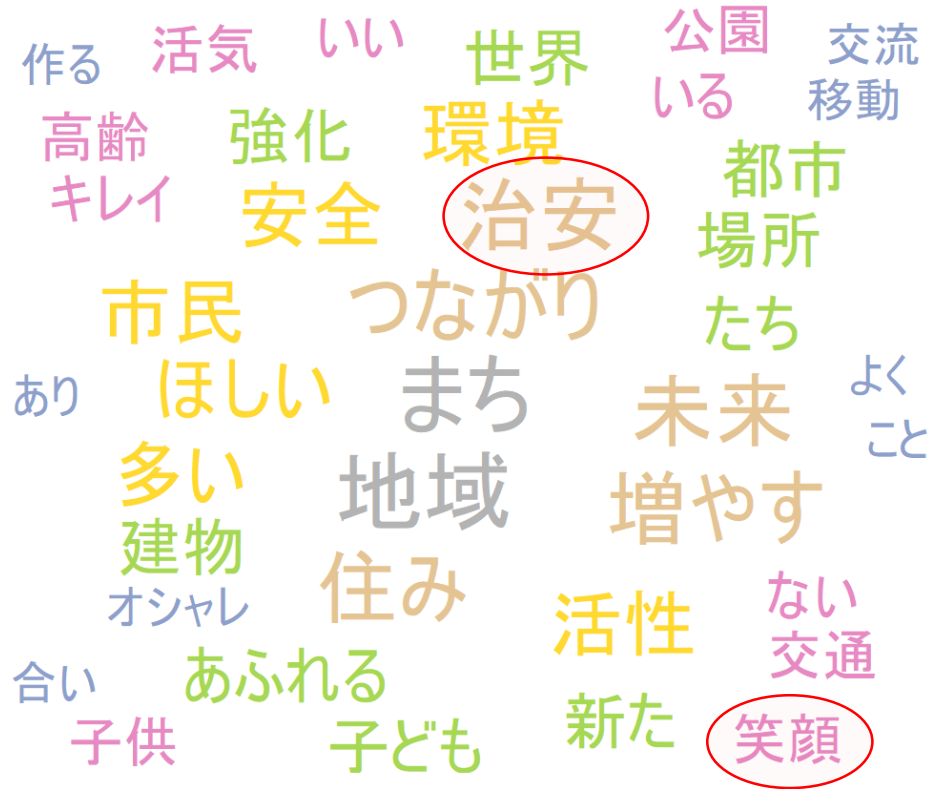


方向性③ とともに乗り越え育んだ絆「いつまでも幸せを感じ、分かち合える都市」へ

もっとワクワクする神戸の未来に必要な言葉等

ワークショップ

意見数 = 431

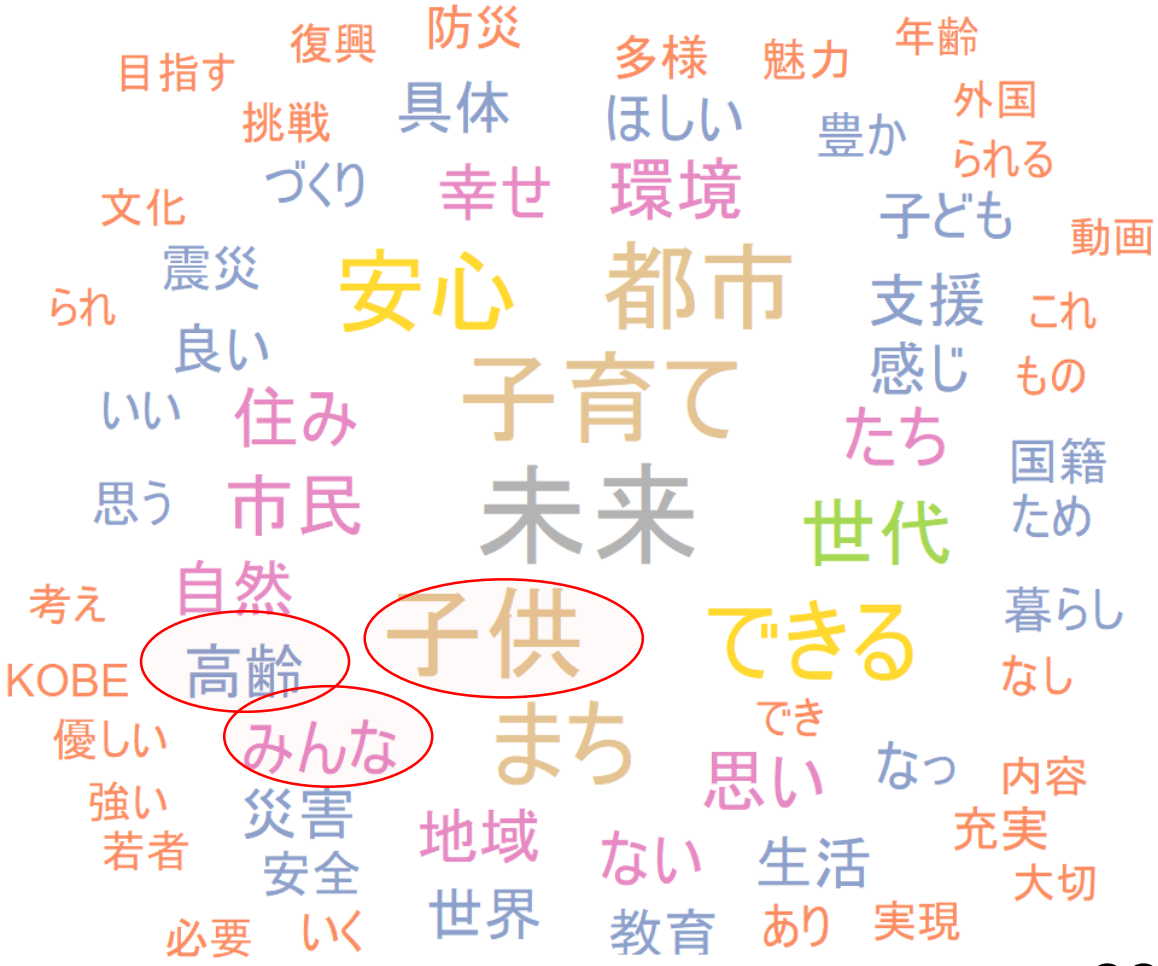


- どんな人、立場でも主役になれる
- 市民 1人1人が主体的に
- 色々な人たちにも巻きこんで自分たちを発信

- 楽しみながら子育て、親の自己実現
- 未来を共につくる子どもや大人たち
- みんなが笑顔になる、ずっと住みたいまち、すべての人が幸せになる（アンケートより）

アンケート

意見数 = 1,318



どんな人、立場でも中心になれる : (誰でも) 主役になれる
未来を共に作る子どもや大人たち
笑顔
子ども達の
みんな
治安

: (誰もが安心して) 心穏やかに健やかに (暮らせる)

ともに乗り越え育んだ絆

「いつまでも幸せを感じ、分かち合える都市」へ

これまでの歴史によって培われた進取の気風や、ともに**災害を乗り越えてきた絆**は、神戸のまちと人に受け継がれてきました。今後、先行きが不透明な変化の激しい時代においても、誰もが寄り添って助け合い、そして、**新たな挑戦**を続けていくことで、いつまでも「**人間らしいあたたかみのあるまち**」を守り育てていきます。

神戸の**未来を担う子どもたち**をはじめ、性別、年齢、障がいの有無、民族、国籍に関わらず**多様な主体や団体**が、**地域の中でつながり、支え合い**ながら、**誰もが安心して、それぞれの夢に向かって自由に挑戦**でき、**主役になれる**まちを目指していきます。

また、**子育て・教育環境の充実、健康・福祉の増進**や、**安全で快適な住環境を支えることで、一人ひとりの笑顔を育み、誰もが安心して健やかに心穏やかに暮らせる環境をつくり**ます。さらに、**新たなテクノロジーと先進技術を積極的に取り入れながら、地球環境への貢献や次代をリードする防災力を強化し、より豊かで質の高い暮らしを実現**させます。

そして、それらの取り組みを世界に発信することで、震災でいただいた多くの支援に、いつまでも**感謝の気持ち**を忘れることなく、**国内外に貢献**していくまちを目指します。

【基本姿勢】

未来を見据えた都市の持続可能性を最重視します

今後 10 年間、神戸だけでなく、東京をはじめ全国の都市で人口が減少し、さらに加速していくことが見込まれます。

この時代の流れを冷静に捉え、**短期的効果ではなく、長期的な視点に立ち、持続可能な都市を実現**することで、**まちの誇りを育み、次代に引き継いでいく**ことを基本姿勢とします。